



P & Gジャパン合同会社
〒651-0088
神戸市中央区小野柄通 7-1-18
<https://jp.pg.com/>

News Release

2024年9月10日

【P&Gとカインズ 包括的なサプライチェーン協働を強化】

P&G独自の AI による需要予測システムの運用を加速するとともに、
カインズの配車トラックの帰り便を活用した共同輸送の本格展開を開始

P & Gジャパン合同会社(本社:兵庫県神戸市/以下、P & G)は、株式会社カインズ(本社:埼玉県本庄市/以下、カインズ)との JBP(ジョイント・ビジネス・プラン)に基づいた包括的なサプライチェーン協働を強化したことをお知らせします。



今回、カインズにおけるP&G独自の AI 需要予測システムの運用を加速するとともに、2024年7月よりカインズの配車トラックの帰り便を活用した共同輸送の本格展開を開始いたしました。

P & Gとカインズは、川上から川下までのサプライチェーン全体での物流の効率化、在庫の最適化、そして店頭での売り上げ最大化を実現するべく、長期にわたり包括的かつ強固なサプライチェーン協働を進めてきました。今回発表の協働強化により、物流 2024年問題で不足すると言われていた約 30%の輸送能力をカバーするべく、物流全体のさらなる最適化を推進するとともに、カインズにおける店舗オペレーションのより一層の効率化を目指します。

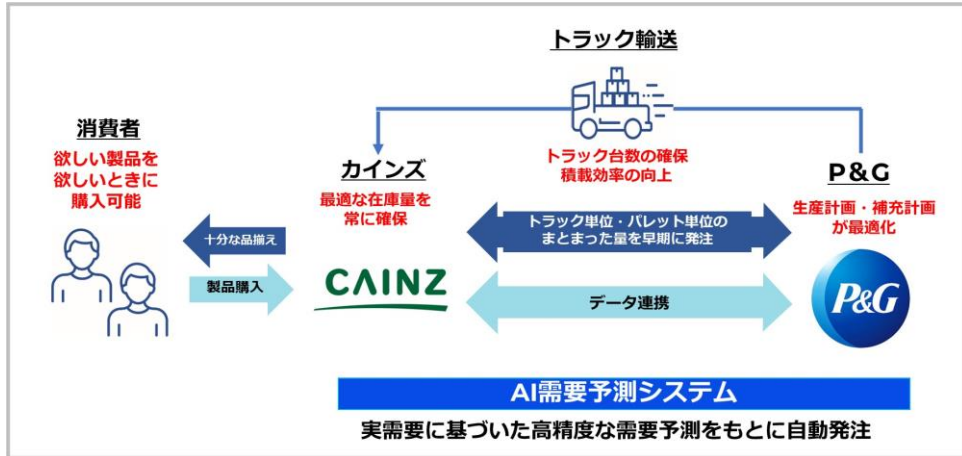


P&G 製品を輸送するカインズ配車のトラック

■ 「AI 需要予測システム」について

P&Gは、2020年より、P&G独自の「AI 需要予測システム」のカインズでの運用を開始し、各店舗の売上、在庫、将来の販促プランなど様々なデータを連携させ、AIによる高精度な需要予測を可能にしました。このシステムにより、カインズの店舗毎の最適な在庫計画、納品量、納品頻度の算出が可能となったことから、トラック単位・パレット単位のまとまった量を早期に発注する仕組みが構築されました。

この仕組みは、輸送トラックの事前確保だけでなく、積載効率の向上にもつながるため、トラック輸送の効率化に寄与します。また、サプライチェーン全体での供給計画と店舗在庫が最適化され、店頭での製品の欠品を防ぐとともに、店舗オペレーションの効率化にも貢献します。今後、カインズにおけるAI 需要予測システムによるP&G製品の自動発注率をさらに高め、物流全体のより一層の最適化を目指します。

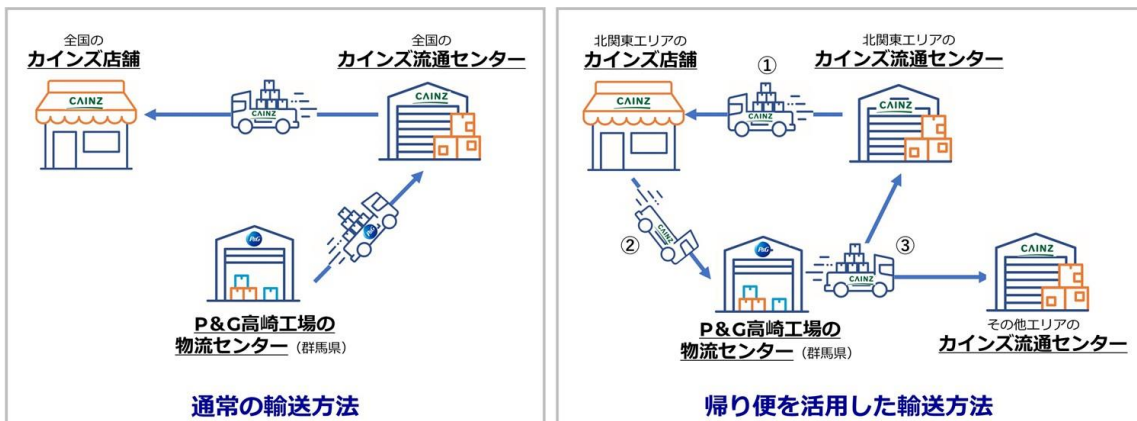


AI 需要予測システムのメリット

■ 「トラックの帰り便を活用した共同輸送」について

P&Gは、2023年10月よりカインズとの共同輸送の試験運用を開始し、P&G高崎工場の物流センターからカインズへのP&G製品の輸送において、P&Gの配車するトラックだけでなく、カインズの配車するトラックを活用した両社共同での輸送を行っています。北関東エリアのカインズ流通センターから店舗へ輸送するカインズの配送トラックが、帰り便でP&G高崎工場の物流センターを経由し、P&G製品をトラック単位で積載してカインズ流通センターに運ぶことにより、トラックの帰り便を活用し、輸送効率を高めています。

9か月の試験運用の結果、全体の物量やトラックの待機時間、ドライバーの付帯作業の削減が確認できたことから、2024年7月には全国9拠点のカインズ流通センターを経由する共同輸送物流網を構築し、共同輸送の本格展開を開始しました。引き続き、両社による共同輸送のさらなる拡大に向けた検討を進めて参ります。



通常輸送と共同輸送の仕組み

■ P&Gのサプライチェーンについて

世界最大の日用品メーカーであるP&Gは、数多くのブランド・製品を180以上の国々、約50億人の消費者に利用いただいております。そのために高品質の製品を毎日安定的に供給し続けることが大きな使命であると考えています。日本市場においても、P&Gジャパンは数多くのブランドを展開し、国内工場から輸入製品も含め、高度で複雑なサプライチェーンを有しています。そのため、革新的な製品やブランド、人材だけでなく、サプライチェーンもまたP&Gの大きな競争力の源泉となっています。P&Gのサプライチェーンの革新的な取り組みは、業界をリードするコンサルティング会社であるガートナー社からも高く評価されており、過去何度もトップランク入りをしていることから”サプライチェーン・マスター”として殿堂入りも果たしています。

■ カインズのサプライチェーンについて

カインズは、「世界を、日常から変える。」というビジョンに基づき、日本だけでなく世界の人々の暮らしに寄り添うことを目標としています。お客様の多様なニーズにお応えして開発したオリジナル商品は13,000点に上りますが、全国240店舗への安定した商品供給は、高効率と安定性を兼ね備えたサプライチェーンにより実現しています。調達段階では、国内外のサプライヤーとの強力な関係構築により、質とコストの最適化を実現させ、物流の面では、国内に12カ所ある物流センターの最適化を進め、配送ルートの効率化を図っています。また、需要予測と販売データに基づいた在庫管理システムで適切な在庫水準を維持するだけでなく、店舗ごとに地域のニーズに応じた商品展開を行い、オンラインストアと店舗での販売を統合して顧客サービスを向上させています。カインズは、これらの要素を統合し、テクノロジーやデータ分析を駆使して、効率的で柔軟なサプライチェーンを実現し、顧客満足度の向上に努めています。

■ P&Gについて

P&Gは、高い信頼と優れた品質の製品ブランドを通じて、世界中の人々の暮らしに触れ、よりよいものにしていきます。日本では、衣類用洗剤「アリエール」「ボールド」「さらさ」をはじめとして、柔軟剤「レノア」、エアケア製品「ファブリーズ」、台所用洗剤「ジョイ」、紙おむつ「パンパース」、吸水ケアブランド「ウイスパー」、ヘアケアブランド「パンテーン」「h&s」「WANOMI(わのみ)」、スキンケア製品「SK-II」、シェーブケアブランド「ジレット」「ヴィーナス」「ブラウン」、オーラルケアブランド「Oral-B by Braun」など、様々な製品を提供しています。

■ カインズについて

株式会社カインズは、29都道府県下に240店舗を展開するホームセンターチェーンです。「暮らしDIY」をブランドコンセプトに、暮らしを豊かにする価値ある商品・サービスを開発し、お値打ち価格で毎日提供します。Kindness(親切心)と創意工夫のアイデアあふれる店舗づくりに努めることで、お客様一人ひとりの、ご家族の、そして地域の日常を楽しいものとし、お客様とのプロミスである「暮らしに、ららら。」をお届けします。